

清流苑のおじいちゃん、おばあちゃんと一緒に楽しむ

プロジェクト名	ぞう 11月		
日付	2024年 11月 13日	記録者名	島田
園児			
本日のねらい・内容	いつもは「～をしに行こう！」とすることを決めてから行くことの多かった清流苑ですが、今日は「おじいちゃん、おばあちゃん、何がしたいかな？」と子どもたちと一緒に考え、持っていく物を準備して出かけました。「おばあちゃんたちに絵を描いてあげたい!」「パズルしとるの見たよ!」「折り紙折ってプレゼントしたいなあ。」など、子どもたちなりに、清流苑で過ごすおじいちゃん、おばあちゃんの姿を思い浮かべているようでした。自分のしたいこと、好きなことをおじいちゃん、おばあちゃんと楽しめてとっても喜んでいたぞうさんを見ながら、人とつながるってこういうことなんだと感じました。		



一つめはパズルです。自分たちが持っていったパズルですが、おばあちゃんたちがいろいろなキャラクターのパズルをしているのを見て「やっていい?」と聞いて仲間入りさせてもらっていました。「最後まで頑張ってやってくれたよ!」とおばあちゃんに言われにっこり!



二つ目はお絵描きです。ポンポンタイプのペンで花を描いたり、ペンで顔を描いたり。おばあちゃんたちに見てもらっていることが嬉しくて!と言った表情がとっても良いんです!



3枚の折り紙を使って作るコマをおばあちゃんがとても気に入ってくださり、「作り方を教えて!」と言われ、一つ一つ「ここはこうして〜。」と丁寧に教えてあげていました。おばあちゃんから「なんと教え方がうまいねえ。」ですって。



剣、パクパク、カブトなど思い思いに作りたい物を作っては「おばあちゃんにあげていい?」とこっそり言いにくるぞうさん。あげたいけど恥ずかしい!みたいです!笑

成長の視点	
-------	--

今後の展開